

JIS Z 2305:2013 非破壊試験技術者資格試験

再認証試験受験申請に関する注意事項（よくある不備について）

再認証試験受験申請に関するよくある不備についてまとめました。2022年春期再認証試験（資格証明書の有効期限が2022年9月30日までの方が対象）の受験申請をされる方は、申請書を提出する前に本書を確認してください。

申請書類に不備があった場合、再提出が要求されますので、記入もれがないように注意してください。

よくある不備一覧

1	<全レベル共通> ④～⑦【再認証試験受験意思の確認】、【受験地区】の記入もれ又は記入ミス
2	<レベル1又はレベル2のUT（又はTT）の方> 【⑧UT（又はTT）の実技選択】の記入もれ
3	<レベル3の方> 【⑨実技能力の確認書類<表紙>】の添付もれ

※詳細は次頁以降参照

①④～⑦【再認証試験受験意思の確認】、【受験地区】の記入もれ又は記入ミス<全レベル共通>

④に“1”又は“2”、“3”の番号のいずれか一つを記入し、⑤～⑦の全ての欄に該当する2桁の番号を記入してください。

HP掲載【(SA2-1)再認証試験日程表 2022年春期 JIS Z 2305 非破壊試験技術者資格試験】

【④再認証試験受験意思の確認】																										
“1”	“2”	“3” (レベル3の場合のみ)																								
再認証試験から受験します。	再認証試験は欠席し、再試験1回目からの受験を希望します。	クレジット申請します。																								
記入例【⑤～⑦受験地区】																										
※受験地が東京の場合	※再試験受験地が東京の場合	※再試験受験地が大阪の場合																								
<table border="1"> <tr> <td>④再認証試験 受験意思の確認 ※右欄の1.～3.のうち 一つ選んで番号を記入</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>受験地区</td> <td>⑤再認証試験 13</td> </tr> <tr> <td></td> <td>⑥再試験1回目 13</td> </tr> <tr> <td></td> <td>⑦再試験2回目 13</td> </tr> </table>	④再認証試験 受験意思の確認 ※右欄の1.～3.のうち 一つ選んで番号を記入	1	受験地区	⑤再認証試験 13		⑥再試験1回目 13		⑦再試験2回目 13	<table border="1"> <tr> <td>④再認証試験 受験意思の確認 ※右欄の1.～3.のうち 一つ選んで番号を記入</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>受験地区</td> <td>⑤再認証試験 99</td> </tr> <tr> <td></td> <td>⑥再試験1回目 13</td> </tr> <tr> <td></td> <td>⑦再試験2回目 13</td> </tr> </table>	④再認証試験 受験意思の確認 ※右欄の1.～3.のうち 一つ選んで番号を記入	2	受験地区	⑤再認証試験 99		⑥再試験1回目 13		⑦再試験2回目 13	<table border="1"> <tr> <td>④再認証試験 受験意思の確認 ※右欄の1.～3.のうち 一つ選んで番号を記入</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>受験地区</td> <td>⑤再認証試験 99</td> </tr> <tr> <td></td> <td>⑥再試験1回目 27</td> </tr> <tr> <td></td> <td>⑦再試験2回目 27</td> </tr> </table>	④再認証試験 受験意思の確認 ※右欄の1.～3.のうち 一つ選んで番号を記入	3	受験地区	⑤再認証試験 99		⑥再試験1回目 27		⑦再試験2回目 27
④再認証試験 受験意思の確認 ※右欄の1.～3.のうち 一つ選んで番号を記入	1																									
受験地区	⑤再認証試験 13																									
	⑥再試験1回目 13																									
	⑦再試験2回目 13																									
④再認証試験 受験意思の確認 ※右欄の1.～3.のうち 一つ選んで番号を記入	2																									
受験地区	⑤再認証試験 99																									
	⑥再試験1回目 13																									
	⑦再試験2回目 13																									
④再認証試験 受験意思の確認 ※右欄の1.～3.のうち 一つ選んで番号を記入	3																									
受験地区	⑤再認証試験 99																									
	⑥再試験1回目 27																									
	⑦再試験2回目 27																									
受験地区コード(2桁の番号)及び日程については、 HP掲載 (SA2-1)の10頁及び11頁参照。	再試験受験地は東京(13)又は大阪(27)のみ。 日程は HP掲載 (SA2-1)の12頁参照。																									
受験料について																										
再認証試験から受験料が発生します。	再認証試験再試験1回目から受験料が発生します。	再認証試験(クレジット申請)から受験料が発生します。																								

②【⑧UT(又はTT)の実技選択】の記入もれ <レベル1又はレベル2のUT(又はTT)の方>

“1”～“3”のいずれか一つ(TTの場合は“4”又は“5”)を記入してください。

※「1」については、2021年春期再認証より追加

HP掲載【(SA2-1)再認証試験日程表 2022年春期 JIS Z 2305 非破壊試験技術者資格試験 13頁】

「9-1. 超音波探傷試験(UT)実技試験で使用するデジタル超音波探傷器について」

「9-2. 赤外線サーモグラフィ試験(TT)で使用する赤外線サーモグラフィ装置について」

NDT方法	受験申請書記入用番号	デジタル超音波探傷器のタイプ	メーカー
UT	1	探傷器を持込み	※詳細は、(EA7-1)「UT(超音波探傷)実技試験における超音波探傷器について」を参照。
	2	Gタイプ	GE センシング&インスペクション・テクノロジーズ株式会社
	3	Rタイプ	三菱電機株式会社
TT	4	NEC/Avio 製 H2630	日本アビオニクス株式会社 (2012年以前はNEC Avio 赤外線テクノロジー株式会社)
	5	FLIR 製 SC620	フリアーシステムズジャパン株式会社

③【◎実技能力の確認書類<表紙>】の添付もれ <レベル3の方>

レベル3を申請する場合は、「実技能力の確認書類<表紙>」及び「実技能力の確認書類（選択した（1）～（4）のいずれかの添付書類）」の提出が必要です。特に、「実技能力の確認書類<表紙>」の提出もれが多く見受けられますので、ご注意ください。

HP掲載【(EB3) レベル3 実技能力の確認書類について】の3頁「実技能力の確認書類<表紙>」

<選択肢別の提出書類一覧>

確認書類の選択肢	提出書類	提出枚数
(1) 実務経歴書	「実技能力の確認書類<表紙>」 + 実務経歴書 + 証明者（第三者）の資格証明書のコピー	3枚以上
(2) 実技能力を証明するレポート	「実技能力の確認書類<表紙>」 + 実技能力を証明するレポート + 証明者（第三者）の資格証明書のコピー	3枚以上
(3) レベル2資格証明書保持	「実技能力の確認書類<表紙>」 + 申請する NDT 方法のレベル2の資格証明書のコピー	2枚
(4) レベル2資格試験合格	「実技能力の確認書類<表紙>」 + 申請する NDT 方法のレベル2の新規認証申請書のコピー	2枚

※上記の提出枚数には、受験申請書と資格継続調査票の2枚を含んでおりません。

以上